

久留米工業大学大学院

平成31年度

工学研究科(修士課程)学生募集要項・案内

(社会人特別選抜、外国人留学生入学試験を含む)

平成30年度

秋季入学 工学研究科(修士課程)学生募集要項・案内

久留米工業大学大学院

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66

TEL 0942-65-3488 (入試課)

0942-22-2345 (代表)

FAX 0942-21-8770

URL <http://www.kurume-it.ac.jp>

E-mail nyushi@kurume-it.ac.jp

目 次

久留米工業大学大学院アドミッションポリシー	1
久留米工業大学大学院専攻アドミッションポリシー	2
平成31年度 久留米工業大学大学院工学研究科（修士課程） A O入学試験募集要項	3
平成31年度 久留米工業大学大学院工学研究科（修士課程） 推薦入学試験募集要項	5
平成31年度 久留米工業大学大学院工学研究科（修士課程） 一般入学試験募集要項	7
平成31年度 久留米工業大学大学院工学研究科（修士課程） 社会人特別選抜募集要項	10
平成31年度 久留米工業大学大学院工学研究科（修士課程） 外国人留学生一般入学試験募集要項	12
平成30年度 久留米工業大学大学院工学研究科（修士課程） 秋季入学推薦入学試験募集要項	15
平成30年度 久留米工業大学大学院工学研究科（修士課程） 秋季入学一般入学試験募集要項	17
久留米工業大学組織図	47
大学院工学研究科	
エネルギーシステム工学専攻	48
電子情報システム工学専攻	49
自動車システム工学専攻	50
教員一覧	51



久留米工業大学は、
日本高等教育評価機構の
認証評価認定校です。

久留米工業大学大学院アドミッションポリシー

久留米工業大学は「人間味豊かな産業人の育成」を建学の精神とし、これに基づいて「知・情・意の調和のとれた実践的教育を行う」としています。本学大学院では、学部における一般的並びに専門的な学力を持つ人に、広い視野に立って深い学識を授け、専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度な能力を養うことを目的としています。本学大学院は、ものづくりに強い興味を持ち、さらに高度の技術力を身につけて、社会において活躍したいという強い意志を持った人を求めています。

求める学生像

- ・ものづくりに強い興味を持ち、新技術を開拓しようとする意欲のある人
- ・高度の専門知識を身につけ、将来工学の分野で社会に貢献しようとする人
- ・広範な工学や理学の知識を身につけ、技術者や研究者として活躍したいと意欲のある人

求める資質

- ・工学の分野で十分な基礎的・専門的知識を身につけ、さらに高度の専門知識を習得しようとする人
- ・高度にして専門的な研究にあたり、高い研究意欲を有する人
- ・自らの考えを理論的に表現できること

入学者選抜の基本方針

一般入試

- ・専門知識を評価します。
- ・基礎的英語力を評価します。
- ・面接において、自己表現力を重視した評価をします。

推薦入試

- ・学部の成績を評価します。
- ・学部での研究内容の継続性を考慮し、学科長および卒業研究指導教員の推薦を重視します。
- ・面接において、自己表現力を重視します。

AO入試

- ・学部の成績を評価します。
- ・面接において、自己表現力を重視します。
- ・卒業研究内容についてのプレゼンテーション能力を評価します。

社会人特別選抜

- ・これまでの社会経験に基づく自己表現力を重視した評価を行います。
- ・学習・研究に対する意欲・能力を重視した評価を行います。
- ・コミュニケーションおよびプレゼンテーション能力を評価します。

外国人留学生

- ・日本語能力およびコミュニケーション能力を評価します。
- ・専門的な学習・研究に対する意欲を評価します。
- ・自己表現力を重視した評価を行います。

久留米工業大学大学院専攻アドミッションポリシー

エネルギーシステム 工学専攻

エネルギーシステム工学専攻では、身近な家庭の生活空間から企業における社屋や製造現場、更には地球規模でのエネルギー問題に対して技術的な視点だけではなく人文社会科学的視点からもその本質を明確にした上で環境に配慮した対処・解決法の考案ができるように教育します。また、そのために必要な装置等を創造する能力を養うようにも教育します。つまりエネルギー問題を多面的かつシステムの的に捉えることのできる技術者や教育者の養成を目指しています。そのため本専攻では、エネルギーやエネルギーに関わる問題に興味を持ち、それに関する基礎知識を備え、更に深く探求し研鑽を積むことに意欲的な人材を求めています。

電子情報システム 工学専攻

電子情報システム工学専攻では、電子・情報工学の分野における基礎的な専門知識および技術者として必要な倫理観、コミュニケーション能力を持つ人に、更に広い視点に立って深い学識を授け、電子回路、知能制御工学、情報・計算機システム工学に関わる研究、開発、設計及び生産技術などに対応できる高度の専門能力を身につけた電子情報専門技術者を育成することを目的としています。そのため本専攻では、電子・情報工学の分野に興味を持ち、この分野の高度な専門知識を身に付けて、将来の情報化社会を担いたいという意欲のある人を求めています。

自動車システム 工学専攻

自動車システム工学専攻では、機械工学分野における基礎的な専門知識を持つ人に、更に広い視野に立って深い学識を授け、高度機械技術の融合体である先進自動車のエンジン、ボデー、パワートレイン、安全、デザインなどの研究、開発、設計や、生産技術、保全技術に対応できる高度自動車専門技術者を育成することを目的とします。そのため、本専攻では先進自動車の技術に興味を持ち、この分野の専門知識を更に深めて新技術を研究・開拓し、将来の自動車産業の分野で活躍したいという強い意欲のある人を求めています。

平成31年度 久留米工業大学大学院 工学研究科（修士課程） AO入学試験募集要項

1. 専攻課程および定員 若干名

エネルギーシステム工学専攻	若干名	自動車システム工学専攻	若干名
電子情報システム工学専攻	若干名		

2. エントリー・出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者および平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者および平成31年3月までに授与見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該学校の学校教育における16年の課程を修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者および平成31年4月1日までに22歳に達する者
- (9) 本学において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

3. エントリー

所定のエントリー・シート（本学大学院所定のもの。様式3 1/2）に必要事項を記入して、自己推薦書（本学大学院所定のもの。様式3 3/2）と一緒に、本学の入試課へ郵送してください。

エントリー・シート受付後、出願にむけて本人と連絡をとります。

4. エントリー受付期間

- (1) 申込み期間
平成30年6月14日（木）～平成31年3月14日（木）

5. 出願手続

- (1) 出願書類
 - ① 入学願書（本学大学院所定のもの。様式1）
 - ② 志望理由書（様式6）
 - ③ 卒業研究報告書（概要）（本学大学院所定のもの。様式5）
 - ④ 卒業証明書または卒業見込証明書（出身大学長または学部長が発行したもの）
 - ⑤ 単位取得証明書または成績証明書
出身大学長または学部長が発行したもので、履修した科目の単位数および成績評定を記入したもの。
 - ⑥ その他
 - イ 受験票、写真票および受験料納入票は必要事項を記入のうえ出願書類に同封すること。
 - ロ 在日外国人で入学を志願する者は、外国人登録済証明書、留学にかかる経費負担計画書（様式10）を提出すること。
 - ハ 官公署その他会社等に在職の者は、所属長の受験許可書（様式随意）を添付すること。

ニ) 出願資格(3)に該当する者は出願する前に、あらかじめ本学入試課に申し出て、その指示を受けること。

(2) 入学検定料

30,000円（本学所定の銀行振込依頼書により指定された期間内に振込手続をしてください。）

(3) エントリー・シートおよび出願書類の送付先

久留米工業大学 入試課

☎830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66 TEL 0942-65-3488

6. 出願および試験日程

必要書類が届き次第、大学院担当教員と相談の上面接日時等を決定します。

試験会場：本学

試験日：随時

7. 選考方法

プレゼンテーション、面接および出願書類等により総合的に選考します。

* プレゼンテーション

久留米工業大学大学院アドミッションポリシーおよび志望専攻のアドミッションポリシーに基づき、大学院を志望した理由、大学院で何を学びたいか、将来の夢や目標等を総合して10分程度で発表してください。

8. 合格発表

後日通知

9. 入学手続

合格者は、次の学納金を下記の期間までに関係書類を添えて納入してください。

（入学手続の詳細は、合格発表の際に合格者宛に通知します。）

(1) 入学金 220,000円

(2) 学納金 1,046,750円

■ 学納金内訳

単位：円

期間	授業料	教育充実費	実験実習費	委託徴収費	計
前期	350,000	100,000	60,000	11,750	521,750
後期	350,000	100,000	60,000	15,000	525,000

■ 入学手続期間

1) 8月末までに合格の場合

入学金

合格通知受け取り日～平成30年9月14日(金)

学納金および関係書類

平成31年3月4日(月)～平成31年3月22日(金)

2) 9月以降合格の場合

入学金・学納金および関係書類

指定された期日までに手続ください。

10. 奨学金制度

日本学生支援機構奨学金

経済的理由により修学が困難な場合は、日本学生支援機構奨学金制度が利用できます。

採用された場合、下記の金額が貸与されます。

(1) 第一種〔無利子〕月額50,000円・88,000円から選択

(2) 第二種〔有利子〕月額50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円から選択

採用人員 若干名

11. 注意事項

(1) 受験票は受験の際、必ず携帯すること。

(2) 出願手続後は、出願書類の記載事項の変更は認めない。

(3) 納入された入学検定料、学納金等は理由の如何にかかわらず返還しない。

平成31年度 久留米工業大学大学院 工学研究科（修士課程） 推薦入学試験募集要項

1. 専攻課程および入学定員

エネルギーシステム工学専攻	若干名	自動車システム工学専攻	若干名
電子情報システム工学専攻	若干名		

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者および平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者および平成31年3月までに授与見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該学校の学校教育における16年の課程を修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者および平成31年4月1日までに22歳に達する者
- (9) 本学において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

3. 出願手続

- (1) 出願書類
 - ① 入学願書（本学大学院所定のもの。様式1）
 - ② 推薦書（本学大学院所定のもので、卒業研究指導教員または学科長が推薦したもの。様式2）
 - ③ 志望理由書（様式6）
 - ④ 調査書（本学大学院所定のもので、出身大学長または学部長が証明したもの。様式4）
 - ⑤ 卒業研究中間報告書（概要）（本学大学院所定のもの。様式5）
 - ⑥ 卒業証明書または卒業見込証明書（出身大学長または学部長が発行したもの）
 - ⑦ 単位取得証明書または成績証明書
出身大学長または学部長が発行したもので、履修した科目の単位数および成績評定を記入したもの。
 - ⑧ その他
 - イ) 受験票、写真票および受験料納入票は必要事項を記入のうえ出願書類に同封すること。
 - ロ) 在日外国人で入学を志願する者は、外国人登録済証明書、留学にかかる経費負担計画書(様式10)を提出すること。
 - ハ) 官公署その他会社等に在職の者は、所属長の受験許可書（様式随意）を添付すること。
 - ニ) 出願資格(3)および(5)に該当する者は、出願する前にあらかじめ本学入試課に申し出て、その指示を受けること。
- (2) 入学検定料
30,000円（本学指定の銀行振込依頼書により指定された期間内に振込手続をしてください。）
- (3) 出願上の注意事項
 - ① 出願後の志望専攻の変更は認めない。

- ② 出願は郵送に限る。
 ③ 出願書類は願書受付期間内に必着のこと。
 ④ いったん受理した書類および入学検定料は返還しない。

(4) 出願書類の送付先

久留米工業大学 入試課

☎830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66 TEL 0942-65-3488

4. 出願および試験日程

(推薦日程)

		前期	中期	後期
推薦入試	出願	6月18日(月)～6月29日(金)	9月10日(月)～9月21日(金)	2月8日(金)～2月21日(木)
	試験日	7月5日(木)	9月28日(金)	2月26日(火)
	合格発表	7月13日(金)	10月5日(金)	3月6日(水)
	手続期間	1次: 7月17日(火)～7月27日(金) 2次: 3月4日(月)～3月22日(金)	1次: 10月9日(火)～10月19日(金) 2次: 3月4日(月)～3月22日(金)	3月7日(木)～3月22日(金)

試験会場: 本学

5. 選考方法

プレゼンテーション、面接および出願書類等により総合的に選考します。

＊プレゼンテーション

久留米工業大学大学院アドミッションポリシーおよび志望専攻のアドミッションポリシーに基づき、大学院を志望した理由、大学院で何を学びたいか、将来の夢や目標等を総合して10分程度で発表してください。

6. 入学手続

合格者は、次の学納金を期間までに関係書類を添えて納入してください。

(入学手続の詳細は、合格発表の際に合格者宛に通知します。)

(1) 入学金 220,000円

(2) 学納金 1,046,750円

■ 学納金内訳

単位: 円

期間	授業料	教育充実費	実験実習費	委託徴収費	計
前期	350,000	100,000	60,000	11,750	521,750
後期	350,000	100,000	60,000	15,000	525,000

7. 奨学金制度

日本学生支援機構奨学金

経済的理由により修学が困難な場合は、日本学生支援機構奨学金制度が利用できます。

採用された場合、下記の金額が貸与されます。

(1) 第一種〔無利子〕月額50,000円・88,000円から選択

(2) 第二種〔有利子〕月額50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円から選択

採用人員 若干名

8. 注意事項

- (1) 受験票は受験の際、必ず携帯すること。
 (2) 出願手続後は、出願書類の記載事項の変更は認めない。
 (3) 納入された入学検定料、学納金等は理由の如何にかかわらず返還しない。

平成31年度 久留米工業大学大学院 工学研究科（修士課程） 一般入学試験募集要項

1. 専攻課程および入学定員

エネルギーシステム工学専攻	若干名	自動車システム工学専攻	若干名
電子情報システム工学専攻	若干名		

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者および平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者および平成31年3月までに授与見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該学校の学校教育における16年の課程を修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および平成31年3月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者および平成31年4月1日までに22歳に達する者
- (9) 本学において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

3. 出願手続

(1) 出願書類

- ① 入学願書（様式1）
本学大学院所定のもの。
- ② 調査書（様式4）
本学大学院所定のもので、出身大学長または学部長が証明したもの。
- ③ 卒業証明書または卒業見込証明書
出身大学長または学部長が発行したもの。
- ④ 単位取得証明書または成績証明書
出身大学長または学部長が発行したもので、履修した科目の単位数および成績評定を記入したもの。
- ⑤ その他
 - イ) 受験票、写真票および受験料納入票は必要事項を記入のうえ出願書類に同封すること。
 - ロ) 在日外国人で入学を志願する者は、外国人登録済証明書、留学にかかる経費負担計画書（様式10）を提出すること。
 - ハ) 官公署その他会社等に在職中の者は、所属長の受験許可書（様式随意）を添付すること。
 - ニ) 出願資格(3)および(5)に該当する者は出願する前に、あらかじめ本学入試課に申し出て、その指示を受けること。

(2) 入学検定料

30,000円（本学所定の銀行振込依頼書により指定された願書受付期間内に振込手続をしてください。）

(3) 出願上の注意事項

- ① 出願後の志望専攻の変更は認めない。
- ② 出願は郵送に限る。
- ③ 出願書類は願書受付期間内に必着のこと。
- ④ いったん受理した書類および入学検定料は返還しない。

(4) 出願書類の送付先

久留米工業大学 入試課

☎830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66 TEL 0942-65-3488

4. 出願および試験日程

願書受付期間	平成31年1月28日(月) ～平成31年2月8日(金)
試 験 日	平成31年2月19日(火)
試 験 場	本 学
合 格 発 表 日	平成31年3月1日(金)

■ 試験科目および時間

専攻	時間 科目	9:30～10:45	11:00～13:00	14:00～
		外国語	専 門	
エネルギーシステム 工 学 専 攻	英 語		次の9科目中、2科目選択 ・応用物理学 ・材料力学 ・熱力学 ・流体力学 ・機械力学 ・建築設備工学 ・建築環境工学 ・建築計画学 ・建築構造工学	面 接

専攻	時間 科目	9:30～10:45	11:00～12:30	14:00～
		外国語	専 門	
電子情報システム 工 学 専 攻	英 語		次の6科目から2問ずつ出題（出題範囲はカッコ内に表示） これら12問のうち任意の4問を選択 ・工業数学（行列および行列式、微分積分） ・応用物理学（力学、電磁気学およびそれらを融合したもの） ・電気回路（電気回路解析） ・デジタル回路（ブール代数、組合せ回路、順序回路） ・情報工学（情報の表現、アルゴリズムとプログラミング、コンピュータの仕組み） ・制御工学（伝達関数、時間の応答、周波数応答）	面 接

専攻	時間 科目	9:30～10:45	11:00～13:00	14:00～
		外国語	専 門	
自動車システム 工 学 専 攻	英 語	次の6科目中、2科目選択 ・材料力学 ・熱力学 ・流体力学 ・機械力学 ・電気工学 ・電子工学		面 接

- ① 試験当日は、9時までに試験室に入室すること。
- ② 筆記用具：鉛筆を使用のこと。
- ③ 英語の試験の際、辞書の持ち込みは可。ただし電子辞書は除く。
- ④ エネルギーシステム工学専攻および自動車システム工学専攻の受験者は、専門科目試験の際に、関数機能のついた電卓を携帯すること。ただしプログラムが組める電卓は不可。
- ⑤ 電子情報システム工学専攻の受験者は電卓の使用は不可。

5. 選考方法

筆記試験（外国語100点、専門科目200点）、面接（10点）、および出願書類等により総合的に選考します。

6. 合格発表

合否の結果は受験者全員に郵送で通知します。

7. 入学手続

合格者は、次の学納金を下記の期間までに関係書類を添えて納入してください。

（入学手続の詳細は、合格発表の際に合格者宛に通知します。）

(1) 入学金 220,000円

(2) 学納金 1,046,750円

■ 学納金内訳

単位：円

期間	授 業 料	教育充実費	実験実習費	委託徴収費	計
前期	350,000	100,000	60,000	11,750	521,750
後期	350,000	100,000	60,000	15,000	525,000

■ 入学手続期間

入学金・学納金および関係書類

平成31年3月4日(月)

～平成31年3月22日(金)

8. 奨学金制度

日本学生支援機構奨学金

経済的理由により修学が困難な場合は、日本学生支援機構奨学金制度が利用できます。

採用された場合、下記の金額が貸与されます。

(1) 第一種〔無利子〕月額50,000円・88,000円から選択

(2) 第二種〔有利子〕月額50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円から選択

採用人員 若干名

9. 注意事項

- (1) 受験票は受験の際、必ず携帯すること。
- (2) 出願手続後は、出願書類の記載事項の変更は認めない。
- (3) 納入された入学検定料、学納金等は理由の如何にかかわらず返還しない。

平成31年度 久留米工業大学大学院

工学研究科（修士課程）

社会人特別選抜募集要項

1. 専攻課程および入学定員

エネルギーシステム工学専攻	若干名	自動車システム工学専攻	若干名
電子情報システム工学専攻	若干名		

2. 出願資格

社会人特別選抜に出願できる者は、研究機関、教育機関、企業等に勤務して入学後もその身分を有し、所属長から推薦を受け、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 外国において通常の課程による16年の学校教育の課程を修了した者
- (3) 文部科学大臣が指定した資格がある者
- (4) 本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3. 長期履修制度について

長期履修制度とは、仕事を続けながら大学院に通う社会人などに配慮し、本来の標準修業年限内（2年）での履修が困難な場合、3年間履修できる制度です。ただし、休学期間は、これに算入しません。

授業料等は2年間分の総額を3年間で納入します。

希望者は、事前に入試課へご連絡ください。

4. 出願手続

(1) 出願書類

- ① 入学願書（様式1）
本学大学院所定のもの。
- ② 調査書（様式4）
本学大学院所定のもので、出身大学長または学部長が証明したもの。
- ③ 卒業証明書
出身大学長または学部長が発行したもの。
- ④ 単位取得証明書または成績証明書
出身大学長または学部長が発行したもので、履修した科目の単位数および成績評定を記入したもの。
- ⑤ 推薦書（様式2）
在職先の所属長が作成し、厳封されたもの。
- ⑥ 志望理由書（様式6）
- ⑦ 研究計画書（様式7）
本学大学院における研究（希望）計画。
- ⑧ 業績報告書（様式8）
卒業論文、研究論文を有する者は提出。（可能な限り別刷りおよび業績概要を添付のこと。）
- ⑨ 業務報告書（様式9）
今までに携わった研究・技術職について、その内容を詳しく記入すること。
- ⑩ その他
 - イ) 受験票、写真票および受験料納入票は必要事項を記入のうえ出願書類に同封すること。
 - ロ) 在日外国人で入学を志願する者は、外国人登録済証明書を提出すること。
 - ハ) 出願にあたっては、あらかじめ本学入試課に申し出て、その指示を受けること。

(2) 入学検定料

30,000円（本学所定の銀行振込依頼書により指定された願書受付期間内に振込手続をしてください。）

(3) 出願上の注意事項

- ① 出願後の志望専攻の変更は認めない。
- ② 出願は郵送に限る。
- ③ 出願書類は願書受付期間内に必着のこと。
- ④ いったん受理した書類および入学検定料は返還しない。

(4) 出願書類の送付先

久留米工業大学 入試課

☎830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66 TEL 0942-65-3488

5. 出願および入試日程

出願受付期間

平成30年6月14日(木)～平成31年3月14日(木)

試験日時

面接試験日時は随時とし、面接教員と相談の上決定します。

試験会場：本学

試験日：随時

6. 選考方法

プレゼンテーション、面接および出願書類等により総合的に選考します。

＊プレゼンテーション

久留米工業大学大学院アドミッションポリシーおよび志望専攻のアドミッションポリシーに基づき、大学院を志望した理由、大学院で何を学びたいか、将来の夢や目標等を総合して10分程度で発表してください。

7. 合格発表

可否の結果は、受験生全員に郵送で通知します。

8. 入学手続

合格者は、次の学納金を下記の期間までに関係書類を添えて納入してください。

(入学手続の詳細は、合格発表の際に合格者宛に通知します。)

(1) 入学金 220,000円

(2) 学納金 1,046,750円

■ 学納金内訳

単位：円

期間	授業料	教育充実費	実験実習費	委託徴収費	計
前期	350,000	100,000	60,000	11,750	521,750
後期	350,000	100,000	60,000	15,000	525,000

■ 入学手続期間

1) 8月末までに合格の場合

入学金

合格通知受け取り日～平成30年9月14日(金)

学納金および関係書類

平成31年3月4日(月)～平成31年3月22日(金)

2) 9月以降合格の場合

入学金・学納金および関係書類

指定された期日までに手続ください。

9. 注意事項

- (1) 受験票は受験の際、必ず携帯すること。
- (2) 出願手続後は、出願書類の記載事項の変更は認めない。
- (3) 納入された入学検定料、学納金等は理由の如何にかかわらず返還しない。

平成31年度 久留米工業大学大学院 工学研究科（修士課程） 外国人留学生一般入学試験募集要項

1. 専攻課程および入学定員

エネルギーシステム工学専攻	若干名	自動車システム工学専攻	若干名
電子情報システム工学専攻	若干名		

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で次の各号のいずれかの条件を満たす者。

- (1) 日本の大学を卒業した者
- (2) 学校教育法104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 日本に在住する確実な身分証明人を有する者。

3. 出願手続

(1) 出願書類

- ① 入学願書（様式1）
本学大学院所定のもの。
- ② 調査書（様式4）
本学大学院所定のもので、出身大学長または学部長が証明したもの。
- ③ 卒業証明書
最終出身学校の卒業（見込）証明書
- ④ 単位取得証明書または成績証明書
出身大学長または学部長が発行したもので、履修した科目の単位数および成績評定を記入したもの。
- ⑤ 出願資格(2)による場合は、学位授与機構の学位授与証明書。
- ⑥ 志望理由書（様式6）
本学工学研究科において、勉学、研究を行おうとする理由および目的
- ⑦ 身元保証書（別途指示）
- ⑧ 住民票又は公的機関が発行した国籍を証明する書類。
- ⑨ 日本語能力試験（1級又は2級）に合格した者は、その合格証明書。
- ⑩ 留学にかかる経費負担計画書（様式10）
- ⑪ その他

イ）受験票、写真票および受験料納入票は必要事項を記入のうえ出願書類に同封すること。

ロ）出願にあたっては、あらかじめ本学入試課に申し出て、その指示を受けること。

(2) 日本語能力審査

入学者の選考に先立ち、日本語による面接を行い、必要な日本語能力を審査する。

(3) 入学検定料

30,000円（本学所定の銀行振込依頼書により指定された願書受付期間内に振込手続をしてください。）

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願後の志望専攻の変更は認めない。
- ② 出願は郵送に限る。
- ③ 出願書類は願書受付期間内に必着のこと。

④ いったん受理した書類および入学検定料は返還しない。

(5) 出願書類の送付先

久留米工業大学 入試課

☎830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66 TEL 0942-65-3488

4. 出願および試験日程

願書受付期間	平成31年1月28日(月) ～平成31年2月8日(金)
試験日	平成31年2月19日(火)
試験場	本 学
合格発表日	平成31年3月1日(金)

■ 試験科目および時間

専攻	時間 科目	9:30～10:45	11:00～13:00	14:00～
		外国語	専 門	
エネルギーシステム 工 学 専 攻	英 語		次の9科目中、2科目選択 ・応用物理学 ・材料力学 ・熱力学 ・流体力学 ・機械力学 ・建築設備工学 ・建築環境工学 ・建築計画学 ・建築構造工学	面 接
専攻	時間 科目	9:30～10:45	11:00～12:30	14:00～
		外国語	専 門	
電子情報システム 工 学 専 攻	英 語		次の6科目から2問ずつ出題（出題範囲はカッコ内に表示） これら12問のうち任意の4問を選択 ・工業数学（行列および行列式、微分積分） ・応用物理学（力学、電磁気学およびそれらを融合したもの） ・電気回路（電気回路解析） ・デジタル回路（ブール代数、組合せ回路、順序回路） ・情報工学（情報の表現、アルゴリズムとプログラミング、コンピュータの仕組み） ・制御工学（伝達関数、時間の応答、周波数応答）	面 接
専攻	時間 科目	9:30～10:45	11:00～13:00	14:00～
		外国語	専 門	
自動車システム 工 学 専 攻	英 語		次の6科目中、2科目選択 ・材料力学 ・熱力学 ・流体力学 ・機械力学 ・電気工学 ・電子工学	面 接

- ① 試験当日は、9時までに試験室に入室すること。
- ② 筆記用具：鉛筆を使用のこと。
- ③ 英語の試験の際、辞書の持ち込みは可。ただし電子辞書は除く。
- ④ エネルギーシステム工学専攻および自動車システム工学専攻の受験者は、専門科目試験の際に、関数機能のついた電卓を携帯すること。ただしプログラムが組める電卓は不可。
- ⑤ 電子情報システム工学専攻の受験者は電卓の使用は不可。

5. 選考方法

筆記試験（外国語100点、専門科目200点）、面接（10点）、および出願書類等により総合的に選考します。

6. 合格発表

合否の結果は受験者全員に郵送で通知します。

7. 入学手続

合格者は、次の学納金を下記の期間までに関係書類を添えて納入してください。

（入学手続の詳細は、合格発表の際に合格者宛に通知します。）

- (1) 入学金 220,000円
- (2) 学納金 1,046,750円

■ 学納金内訳

単位：円

期間	授業料	教育充実費	実験実習費	委託徴収費	計
前期	350,000	100,000	60,000	11,750	521,750
後期	350,000	100,000	60,000	15,000	525,000

■ 入学手続期間

入学金・学納金および関係書類

平成31年3月4日(月)

～平成31年3月22日(金)

8. 注意事項

- (1) 受験票は受験の際、必ず携帯すること。
- (2) 出願手続後は、出願書類の記載事項の変更は認めない。
- (3) 納入された入学検定料、学納金等は理由の如何にかかわらず返還しない。

平成30年度 久留米工業大学大学院

工学研究科（修士課程）

秋季入学推薦入学試験募集要項

1. 専攻課程および入学定員

エネルギーシステム工学専攻	若干名	自動車システム工学専攻	若干名
電子情報システム工学専攻	若干名		

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者および平成30年8月卒業見込みの者
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者および平成30年8月までに授与見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および平成30年8月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該学校の学校教育における16年の課程を修了した者および平成30年8月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限り）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および平成30年8月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および平成30年8月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- (9) 本学において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

3. 出願手続

- (1) 出願書類
 - ① 入学願書（本学大学院所定のもの。様式1）
 - ② 推薦書（本学大学院所定のもので、卒業研究指導教員または学科長が推薦したもの。様式2）
 - ③ 志望理由書（様式6）
 - ④ 調査書（本学大学院所定のもので、出身大学長または学部長が証明したもの。様式4）
 - ⑤ 卒業研究中間報告書（概要）（本学大学院所定のもの。様式5）
 - ⑥ 卒業証明書または卒業見込証明書（出身大学長または学部長が発行したもの）
 - ⑦ 単位取得証明書または成績証明書
出身大学長または学部長が発行したもので、履修した科目の単位数および成績評定を記入したもの。
 - ⑧ その他
 - イ) 受験票、写真票および受験料納入票は必要事項を記入のうえ出願書類に同封すること。
 - ロ) 在日外国人で入学を志願する者は、外国人登録済証明書、留学にかかる経費負担計画書(様式10)を提出すること。
 - ハ) 官公署その他会社等に在職の者は、所属長の受験許可書（様式随意）を添付すること。
 - ニ) 出願資格(3)および(5)に該当する者は、出願する前にあらかじめ本学入試課に申し出て、その指示を受けること。
- (2) 入学検定料
30,000円（本学指定の銀行振込依頼書により指定された期間内に振込手続をしてください。）
- (3) 出願上の注意事項
 - ① 出願後の志望専攻の変更は認めない。

- ② 出願は郵送に限る。
 - ③ 出願書類は願書受付期間内に必着のこと。
 - ④ いったん受理した書類および入学検定料は返還しない。
- (4) 出願書類の送付先

久留米工業大学 入試課

☎830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66 TEL 0942-65-3488

4. 出願および試験日程

出願	6月18日(月)～6月29日(金)
試験日	7月5日(木)
合格発表	7月13日(金)
手続期間	1次：7月17日(火)～7月27日(金) 2次：8月27日(月)～9月7日(金)

試験会場：本学

5. 選考方法

プレゼンテーション、面接および出願書類等により総合的に選考します。

* プレゼンテーション

久留米工業大学大学院アドミッションポリシーおよび志望専攻のアドミッションポリシーに基づき、大学院を志望した理由、大学院で何を学びたいか、将来の夢や目標等を総合して10分程度で発表してください。

6. 入学手続

合格者は、次の学納金を期間までに関係書類を添えて納入してください。

(入学手続の詳細は、合格発表の際に合格者宛に通知します。)

- (1) 入学金 220,000円
- (2) 学納金 1,046,750円

■ 学納金内訳

単位：円

期間	授業料	教育充実費	実験実習費	委託徴収費	計
前期	350,000	100,000	60,000	11,750	521,750
後期	350,000	100,000	60,000	15,000	525,000

7. 奨学金制度

日本学生支援機構奨学金

経済的理由により修学が困難な場合は、日本学生支援機構奨学金制度が利用できます。

採用された場合、下記の金額が貸与される。

- (1) 第一種〔無利子〕月額50,000円・88,000円から選択
 - (2) 第二種〔有利子〕月額50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円から選択
- 採用人員 若干名

8. 注意事項

- (1) 受験票は受験の際、必ず携帯すること。
- (2) 出願手続後は、出願書類の記載事項の変更は認めない。
- (3) 納入された入学検定料、学納金等は理由の如何にかかわらず返還しない。

平成30年度 久留米工業大学大学院
工学研究科（修士課程）
秋季入学一般入学試験募集要項

1. 専攻課程および入学定員

エネルギーシステム工学専攻	若干名	自動車システム工学専攻	若干名
電子情報システム工学専攻	若干名		

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者および平成30年8月卒業見込みの者
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者および平成30年8月までに授与見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および平成30年8月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該学校の学校教育における16年の課程を修了した者および平成30年8月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および平成30年8月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および平成30年8月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- (9) 本学において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

3. 出願手続

(1) 出願書類

- ① 入学願書（様式1）
本学大学院所定のもの。
- ② 調査書（様式4）
本学大学院所定のもので、出身大学長または学部長が証明したもの。
- ③ 卒業証明書または卒業見込証明書
出身大学長または学部長が発行したもの。
- ④ 単位取得証明書または成績証明書
出身大学長または学部長が発行したもので、履修した科目の単位数および成績評定を記入したもの。
- ⑤ その他
 - イ) 受験票、写真票および受験料納入票は必要事項を記入のうえ出願書類に同封すること。
 - ロ) 在日外国人で入学を志願する者は、外国人登録済証明書、留学にかかる経費負担計画書(様式10)を提出すること。
 - ハ) 官公署その他会社等に在職中の者は、所属長の受験許可書（様式随意）を添付すること。
 - ニ) 出願資格(3)および(5)に該当する者は出願する前に、あらかじめ本学入試課に申し出て、その指示を受けること。

(2) 入学検定料

30,000円（本学所定の銀行振込依頼書により指定された願書受付期間内に振込手続をしてください。）

(3) 出願上の注意事項

- ① 出願後の志望専攻の変更は認めない。
- ② 出願は郵送に限る。
- ③ 出願書類は願書受付期間内に必着のこと。
- ④ いったん受理した書類および入学検定料は返還しない。

(4) 出願書類の送付先

久留米工業大学 入試課

☎830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66 TEL 0942-65-3488

4. 出願および試験日程

願書受付期間	平成30年7月9日(月) ～平成30年7月20日(金)
試 験 日	平成30年7月30日(月)
試 験 場	本 学
合 格 発 表 日	平成30年8月8日(水)

■ 試験科目および時間

専攻	時間 科目	9:30～10:45	11:00～13:00	14:00～
		外国語	専 門	
エネルギーシステム 工 学 専 攻	英 語		次の9科目中、2科目選択 ・応用物理学 ・材料力学 ・熱力学 ・流体力学 ・機械力学 ・建築設備工学 ・建築環境工学 ・建築計画学 ・建築構造工学	面 接

専攻	時間 科目	9:30～10:45	11:00～12:30	14:00～
		外国語	専 門	
電子情報システム 工 学 専 攻	英 語		次の6科目から2問ずつ出題（出題範囲はカッコ内に表示） これら12問のうち任意の4問を選択 ・工業数学（行列および行列式、微分積分） ・応用物理学（力学、電磁気学およびそれらを融合したもの） ・電気回路（電気回路解析） ・デジタル回路（ブール代数、組合せ回路、順序回路） ・情報工学（情報の表現、アルゴリズムとプログラミング、コンピュータの仕組み） ・制御工学（伝達関数、時間の応答、周波数応答）	面 接

専攻	時間 科目	9:30～10:45	11:00～13:00	14:00～
		外国語	専 門	
自動車システム 工 学 専 攻	英 語	次の6科目中、2科目選択 ・材料力学 ・熱力学 ・流体力学 ・機械力学 ・電気工学 ・電子工学		面 接

- ① 試験当日は、9時までに試験室に入室すること。
- ② 筆記用具：鉛筆を使用のこと。
- ③ 英語の試験の際、辞書の持ち込みは可。ただし電子辞書は除く。
- ④ エネルギーシステム工学専攻および自動車システム工学専攻の受験者は、専門科目試験の際に、関数機能のついた電卓を携帯すること。ただしプログラムが組める電卓は不可。
- ⑤ 電子情報システム工学専攻の受験者は電卓の使用は不可。

5. 選考方法

筆記試験（外国語100点、専門科目200点）、面接（10点）、および出願書類等により総合的に選考します。

6. 合格発表

合格の結果は受験者全員に郵送で通知します。

7. 入学手続

合格者は、次の学納金を下記の期間までに関係書類を添えて納入してください。

（入学手続の詳細は、合格発表の際に合格者宛に通知します。）

- (1) 入学金 220,000円
- (2) 学納金 1,046,750円

■ 学納金内訳

単位：円

期間	授 業 料	教育充実費	実験実習費	委託徴収費	計
前期	350,000	100,000	60,000	11,750	521,750
後期	350,000	100,000	60,000	15,000	525,000

■ 入学手続期間

入学金・学納金および関係書類

平成30年8月9日(木)

～平成30年8月30日(木)

8. 奨学金制度

日本学生支援機構奨学金

経済的理由により修学が困難な場合は、日本学生支援機構奨学金制度が利用できます。

採用された場合、下記の金額が貸与される。

- (1) 第一種〔無利子〕月額50,000円・88,000円から選択
 - (2) 第二種〔有利子〕月額50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円から選択
- 採用人員 若干名

9. 注意事項

- (1) 受験票は受験の際、必ず携帯すること。
- (2) 出願手続後は、出願書類の記載事項の変更は認めない。
- (3) 納入された入学検定料、学納金等は理由の如何にかかわらず返還しない。

受験番号

(大学記入欄 / For Office Use Only)

平成31年度 久留米工業大学大学院入学願書

2019 Application Form for Admission to Graduate School, Kurume Institute of Technology

【入学試験種別】 Type of Entrance Examination

- ☐ 推薦入学試験 / Recommendation Entrance Examination
☐ 一般入学試験 / General Entrance Examination
☐ AO 入学試験 / Admissions Office Entrance Examination
☐ 社会人特別選抜 / Entrance Examination for General Public
☐ 外国人留学生 / Entrance Examination for International Student
☐ 秋季入学推薦入学試験 / Fall Enrollment Recommendation Entrance Examination
☐ 秋季入学一般入学試験 / Fall Enrollment General Entrance Examination

カラー写真 / Color
 Photograph
 縦 / Height 4 cm×
 横 / Width 3 cm
 写真裏面に氏名
 記入 / Print Your
 Name Overleaf

【志望専攻】 Preferred Major

- ☐ エネルギーシステム工学専攻 (Energy System Engineering)
☐ 電子情報システム工学専攻 (Electronics and Information System Engineering)
☐ 自動車システム工学専攻 (Automotive System Engineering)

【出願方法】 Application

- ☐ 国内出願 / Domestic Application ☐ 国外出願 / International Application

1. 出願者 / Applicant

氏 名 (漢字)

Name in Kanji, if any	姓 / Family	名 / Given	Middle
-----------------------	------------	-----------	--------

氏 名 (英字)

Name in Alphabet	姓 / Family	名 / Given	Middle
------------------	------------	-----------	--------

氏 名 (カタカナ)

Name in Katakana	姓 / Family	名 / Given	Middle
------------------	------------	-----------	--------

or pronunciation of your name

性 別 / Sex

☐ 男 / Male☐ 女 / Female

国籍 / Nationality _____

生年月日 / Date of Birth _____ 年 / Year _____ 月 / Month _____ 日 / Day _____ 年齢 / Age _____

現住所 / Present Address _____

郵便番号 / Postal Code _____ 自宅電話 / Home Telephone _____

携帯電話 / Cell Phone _____

ファックス / Facsimile _____ E-Mail _____

2. 学歴／Educational History

・高等学校から記入してください。(ただし、外国人留学生は小学校を含め、通学したすべての学校を記入。)

List, in chronological order, the schools attended, including primary school.

・大学・大学院については、学科・専攻名等も記入してください。

As for higher education, write the details such as school and department.

学校 School/Dept.	学校所在地（国・都市） Location of School (Country/City)	在学期間 Period of Attendance	学位（見込） Degree Obtained or Expected to Obtain
		— Year/Month Year/Month	
		— Year/Month Year/Month	
		— Year/Month Year/Month	
		— Year/Month Year/Month	
		— Year/Month Year/Month	
		— Year/Month Year/Month	
		— Year/Month Year/Month	
		— Year/Month Year/Month	
		— Year/Month Year/Month	

通算修学期間／Total Period of Education : 年／Years 月／Months

3. 実務経歴／Employment Record

☐ 無／No Professional Experience

正規に勤務した最近の勤務先を 3 箇所まで記入してください。

List Your latest three positions of full-time employment, including your current place of employment.

勤務先／団体名 Name of Organization	所在地（国・都市） Location (Country/City)	勤務期間 Period of Employment from to	年数 Years
_____	_____	_____ Year/Month Year/Month	_____
_____	_____	_____ Year/Month Year/Month	_____
_____	_____	_____ Year/Month Year/Month	_____

通算勤務期間／Total Period of Professional Experience : _____ 年／Years _____ 月／Months

4. 緊急連絡先（日本在住）／Contact Address in Japan (if any)

☐ 無／No Contact Address in Japan

氏名／Name _____

志願者との関係／Relationship to Applicant _____

現住所／Address 〒 _____

電話／Home Telephone _____ 携帯電話／Cell Phone _____

5. 言語能力／Language Proficiency

母国語／Your Native Language _____

注：母国語が日本語の場合は以下の「日本語」の欄には記入しないでください。

日本語／Japanese

☐ 堪能 ☐ 上級 ☐ 中級 ☐ 初心者
 Excellent Good Fair Poor

英語 / English

☐ 堪能	☐ 上級	☐ 中級	☐ 初心者
Excellent	Good	Fair	Poor

上記に記載した内容および申請書類はすべて正確であり、また、入学が許可された場合には久留米工業大学大学院の学則に従うことを誓います。

I certify that all the information provided on this form and in the accompanying documents are complete and accurate to the best of my knowledge, and I agree to comply with the rules and regulations of Kurume Institute of Technology.

日付 / Date 年 / Year 月 / Month 日 / Day

署名 / Signature · Seal 印

※ご記入いただいた個人情報は、入学試験関係業務に使用し、適切かつ厳重に管理します。

推 薦 書

Recommendation Application

日付 / Date _____

久留米工業大学大学院工学研究科長 殿

Attn: Dean, GSE, Kurume Institute of Technology

大学・学部名 / Organization _____

教員氏名・職位 / Name of supervisor・Title _____

署名・印 / Signature・Seal _____

印

住所 / Address _____

電話 / Telephone _____

E-mail _____

次の者を貴研究科に推薦します。

I hereby recommend the following individual to take the entrance examination of your Graduate School.

志願者氏名 / Applicant's Name _____

志願者に関する調査 / Survey on Applicant

学歴（志願者が記入） / Educational History (To be stated by applicant)

大学 / University _____

学部・学科 / Department _____

卒業年月 / Date of Graduation

年 / Year _____

月 / Month _____

本学で希望する研究内容の概要（志願者が記入してください）

Outline to research to be conducted at GSE, KIT (To be stated by applicant)

人物評価（本人の特性を具体的に、将来性なども含めて記入してください）

Personal evaluation (Specific personal attributes) of applicant

その他（本人の在学中の身分措置など特記することがあれば記入してください）

Others (such as status of student during studies or any other special remarks)

久留米工業大学大学院工学研究所 (修士課程) A O 入試 エントリー・シート (1 / 2)

Self Recommendation Application (only for applicants of Admissions Office Entrance)

フリガナ Name in Katakana		※受付番号 (大学にて記入) For Office Use Only	
氏 名 Name			
性 別 Sex		☐ 男 (Male) ☐ 女 (Female)	
生 年 月 日 Date of Birth		西暦 年 月 日 生まれ 19 Year Month Day	
現 住 所 Address		〒 都道 市 府県 郡 	
電 話	自 宅 Home Telephone	- () -	
	携 帯 Cell Phone	- () -	
出身大学 Educational background		所在地 (都・道・府・県) 設 立 (☐ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立) ☐ National ☐ Public ☐ Private 大学 (University) 学部 (Department) 学科 TEL - () -	

カラー写真 / Color Photograph
縦 / Height 4 cm ×
横 / Width 3 cm
写真裏面に氏名
記入 / Print Your Name Overleaf

1. 志望専攻 Preferred Major

- ☐ エネルギーシステム工学専攻 (Energy System Engineering)
☐ 電子情報システム工学専攻 (Electronics and Information System Engineering)
☐ 自動車システム工学専攻 (Automotive System Engineering)

自己推薦書 (AO 入試志願者のみ 2 / 2)

Self Recommendation Application (only for applicants of Admissions Office Entrance)

日付 / Date

氏名／Name

印

(Signature • Seal)

自己評価について志願者自身が記入してください (1000字以内)。／Please write a self-evaluation that is less than 500 words (To be stated by applicant).

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

調 査 書

RECOMMENDATION FORM FOR APPLICANTS TO GRADUATE PROGRAMS

To be Completed by the Applicant : (久留米工業大学大学院)

フリガナ Name in Hiragana		本籍地 Nationality	都・道 府・県 Prefecture
氏 名 Applicant's Name		現住所 Present Address	
生年月日 Date of Birth	西暦 年 月 日生 Year Month Day		
出身大学 Educational Background	大学 (University) 学部 (Department) 学科 (Major) 卒業・卒業見込 Graduated・Expected to graduate 年 月 日 Year Month Day		

以上の欄は出願者が記入すること。

To be Completed by the Recommender:

人 物 概 評 Specific Information about the Applicant	
学業成績概要 Applicant's Academic Record	
卒業研究の題名 および概要 Title and Summary of the Applicant's Research	
工学研究科修士 課程進学の適性 についての所見 Comments on the Suitability of the Applicant for Admission	
記載者職氏名 Recommender's Name Position	印 Seal

本書の記載事項に誤りがないことを証明する。
I hereby certify that all information above is correct.

平成 年 月 日
Year Month Day

大 学 所 在 地
Address of College/University
大 学 名
College/University Name
学長又は学部長
President's or Dean's Name

印
Signature・Seal

卒業研究報告書

Overview of the bachelor's thesis

日付 / Date

氏名 / Name

印

(Signature・Seal)

学歴 Educational Background	年月 / Year / Month	大学等名 / University
	from to	
	from to	
論文指導担当者 Faculty in charge	教員氏名 / Name _____ 職位 / Title _____	
	所属大学 / University _____	
	E-mail or Phone _____	

卒業論文の概要を記入してください。(1000字以内)。論文、口頭等の発表があれば、その題名・発表機関・発表年月も記入してください。 / Overview of your graduation thesis within 500 words. If you presented papers or made oral presentations, please write the title, organization, conferences and date as well.

志望理由書

Personal Statement

工学研究科 Preferred Major		工学専攻志望
氏 名 Name in full		

あなたが本大学院に関心を持った理由、入学を希望する理由、大学院で何を学びたいか、将来の夢や目標等について記入してください。／How did you become interested in the K. I. T. Graduate Study Program? Why do you want to enter K. I. T.? What would you like to study? What are your ambitions and goals for the future?

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.

研 究 計 画 書

Research Plan

日付 / Date

氏名 / Name 印
(Signature・Seal)

研究課題 Theme of your research	
研究計画の概要を記入してください（1000字以内）。 / Outline of your research plan (within 500 words).	

業 績 報 告 書

Summary of Work History

日付 / Date

志願者所属機関（会社）名 / Organization (Company) of Applicant

氏名 / Name

印

(Signature・Seal)

職 歴 Work History	年月 / Year / Month	主な業務内容 / Company Name and Job Description
	from to	
	from to	
	from to	
	from to	

業績の概要を記入してください（1000字以内）。論文、口頭などの発表があれば、その題名・発表機関・発表年月なども記入してください。Summarize your work (within 500 words). If you presented papers or made oral presentations, please write the title, organization and date of each.

業 務 報 告 書

Research/Academic Background

工学研究科 Preferred Major		工学専攻志望
氏 名 Name in full		

今までに携わった研究・技術職について、その内容を詳しく記入してください。

What is your technological and / or academic background? Please answer in detail.

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is a solid vertical line on the left side, creating a margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.

留学にかかる経費負担計画書

Statement of Source of Funds

氏名／Name in full	国籍／Nationality

あなたが久留米工業大学に留学する間の総費用の支出元を明記してください。

Please indicate below the source and amount of funding for studying at Kurume Institute of Technology.

支出元／Sources of support	金額(単位:円) Amount (Japanese Yen)
個人貯蓄／Personal savings	¥ _____
両親または親戚／Parent(s) or sponsor(s) (関係／Please specify the relationship.)	¥ _____
政府またはその他財団／Government of Sponsoring agency (名称／The name of your sponsor) 奨学金受給証明書のコピーを提出してください。 Please submit a copy of the scholarship award letter.	¥ _____
その他／Others (詳細／Please specify the details.)	¥ _____
TOTAL:	¥ _____

上記の内容に相違ないことを誓約いたします。

I hereby certify that all information on this statement is true and that the stated funds are available for my educational expenses at Kurume Institute of Technology.

学生氏名／Student Name

(Signature/Seal)

日付／Date _____

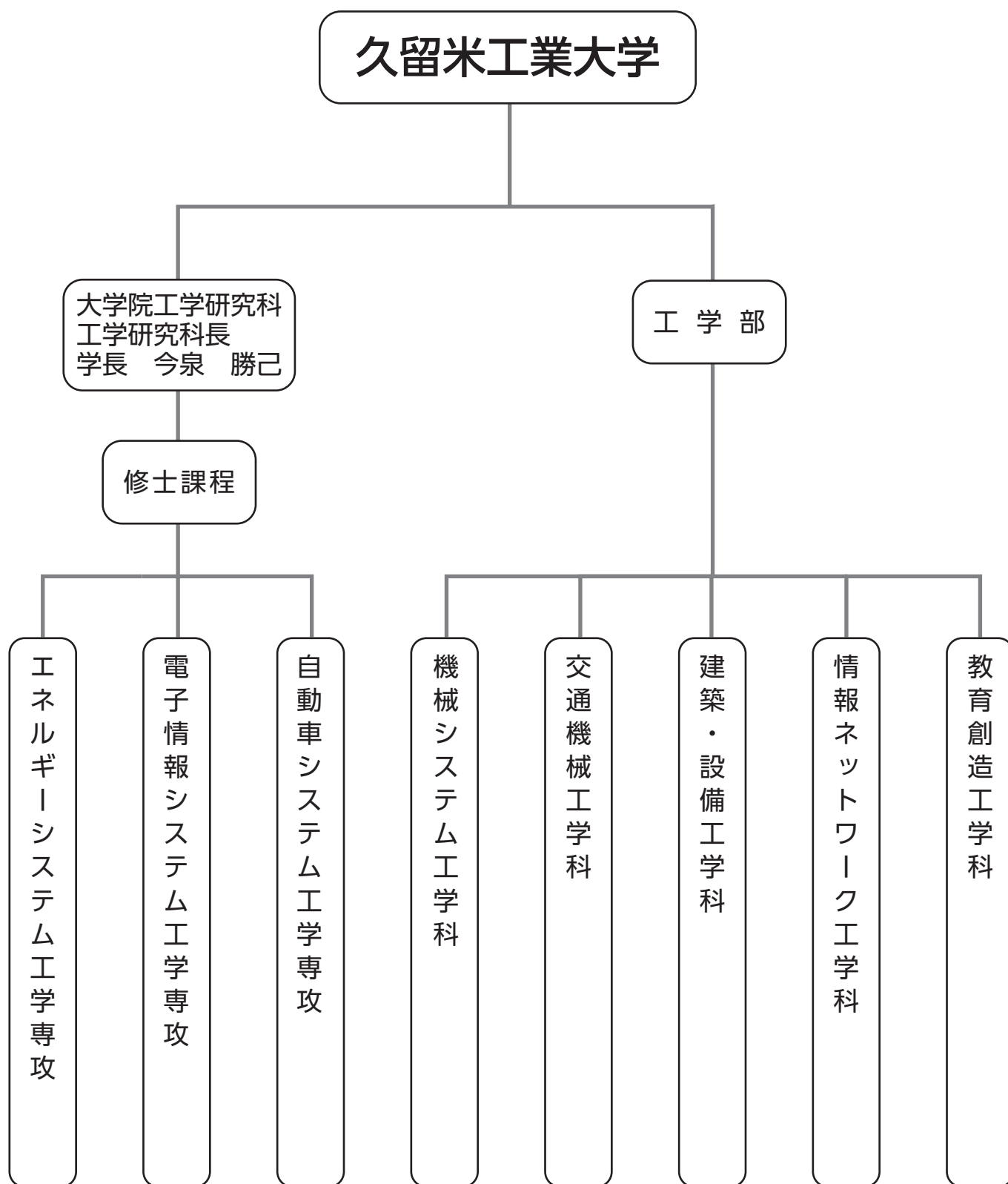
久留米工業大学 大学院

Graduate School of
Kurume Institute of Technology

2 0 1 9

大学院工学研究科

◎久留米工業大学組織図



◎大学院工学研究科

エネルギーシステム工学専攻

カリキュラム

分野	授業科目名	必修・選択	単位数
共通科目	エネルギーシステム工学特別セミナー	必修	2
	エネルギーシステム工学特別実験演習	必修	10
	エネルギーシステム工学特別講義Ⅰ	選択	2
	エネルギーシステム工学特別講義Ⅱ	選択	2
	応用数学特論Ⅰ	選択	2
	応用数学特論Ⅱ	選択	2
	応用物理工学	選択	2
	資源エネルギー工学特論	選択	2
	科学技術英語特論	必修	2
熱・流体 エネルギー工学	流体エネルギー工学	選択	2
	熱流動工学特論	選択	2
	熱エネルギー工学特論	選択	2
	エネルギー変換工学	選択	2
エネルギー機器 システム工学	エネルギー材料強度学	選択	2
	エネルギー機器強度学	選択	2
	知能制御工学特論	選択	2
	振動・制御工学特論	選択	2
	エネルギー機械工学	選択	2
	エネルギー材料工学	選択	2
	マイクロ・ナノ加工学	選択	2
建築・環境 システム工学	環境エネルギー工学	選択	2
	建築熱環境計画	選択	2
	地域熱環境工学	選択	2
	建築環境計画特論Ⅰ	選択	2
	建築環境計画特論Ⅱ	選択	2
	建築環境計画特論Ⅲ	選択	2
	建築環境工学特論	選択	2
	建築構造工学特論	選択	2
共通科目	※エネルギーシステム特別報告	必修	4

※印は留学生・社会人入学生の必修科目

電子情報システム工学専攻

カリキュラム

分野	授業科目名	必修・選択	単位数
共通科目	電子情報システム工学特別セミナー	必修	2
	電子情報システム工学特別実験演習	必修	10
	電子情報システム工学特別講義Ⅰ	選択	2
	電子情報システム工学特別講義Ⅱ	選択	2
	科学技術英語特論	必修	2
電子回路工学	電子情報工学基礎論Ⅰ	選択	2
	電子情報工学基礎論Ⅱ	選択	2
	電子回路工学特論	選択	2
	電子物性工学特論	選択	2
知能制御工学	知能制御工学基礎論Ⅰ	選択	2
	知能制御工学基礎論Ⅱ	選択	2
	知能制御工学特論Ⅰ	選択	2
	知能制御工学特論Ⅱ	選択	2
	ロボット工学特論	選択	2
情報システム工学	情報システム工学基礎論Ⅰ	選択	2
	情報システム工学基礎論Ⅱ	選択	2
	情報システム工学特論Ⅰ	選択	2
	情報システム工学特論Ⅱ	選択	2
	生体システム工学特論	選択	2
計算機システム工学	計算機システム工学基礎論Ⅰ	選択	2
	計算機システム工学基礎論Ⅱ	選択	2
	計算機システム工学特論Ⅰ	選択	2
	計算機システム工学特論Ⅱ	選択	2
	計算機アーキテクチャ工学特論	選択	2
共通科目	※電子情報システム特別報告	必修	4

※印は留学生・社会人入学生の必修科目

自動車システム工学専攻

カリキュラム

分野	授業科目名	必修・選択	単位数
共通科目	自動車システム工学特別セミナー	必修	2
	自動車システム工学特別実験演習	必修	10
	自動車システム工学特別講義	必修	2
	科学技術英語特論	必修	2
自動車システム 基礎科目	応用数学・力学特論	選択	2
	流体エネルギー工学	選択	2
	振動・制御工学特論	選択	2
	シミュレーション計算学	選択	2
	自動車エレクトロニクス工学	選択	2
エンジン・ ダイナミクス科目	アドバンスト・エンジンシステム	選択	2
	タイヤ工学	選択	2
	自動車システム・ダイナミクス	選択	2
	代替エネルギー自動車	選択	2
開発・設計・ 生産工学科目	自動車材料強度学	選択	2
	自動車機器強度学	選択	2
	自動車機器要素設計	選択	2
	自動車造形デザイン	選択	2
	自動車開発設計工学特論	選択	2
安全・環境工学	環境工学	選択	2
共通科目	※自動車システム工学特別報告	必修	4

※印は留学生・社会人入学生の必修科目

◎教員一覧

エネルギーシステム工学専攻

職 名	学 位	氏 名	研究テーマ・内容
教 授	博 (情報工)	山本 俊彦	〈ロボットの手先軌道制御に関する研究〉 ロボットの手先軌道に対してディジタル制御系の設計およびシミュレーションや実験による検証を行っています。産業用ロボットへの応用を目指しています。
教 授	工 博	田代 博之	〈管内固気二相流に関する研究〉 空気輸送はクリーンであるが消費動力が大きいという欠点がある。消費動力が比較的小さな高濃度低速輸送の1つであるプラグ輸送におけるプラグとプラグ構成粒子個々の運動を調べています。プラグによる圧力損失の厳密な見積を目指しています。
教 授	博(工)	益本 広久	〈異種材料の複合化による機能性材料の創製〉 熱から電気へのエネルギー変換効率、化石燃料消費量に大きく影響する。本研究は、実験とシミュレーションにより、変換効率を高めるための高耐熱材料の創製に必須である接合界面近傍におけるボイド形成の抑制を試みています。
教 授	博 (芸術工)	大森 洋子	〈歴史的環境保全とツーリズム〉 地域に残る町並みや伝統産業などの文化遺産や自然遺産を保全しながら、それらを活用したまちづくりのあり方について研究しています。
教 授	博(工)	池鯉鮒 悟	〈建物及び地域の消費エネルギー削減〉 化石燃料や原子力等を極力使用しないで済むように、建物や地域の消費エネルギーを削減する方法について研究しています。そう遠くない将来に起きるエネルギー枯渇問題の解決策を目指します。
教 授	博(工)	白石 元	〈知能制御を取り入れたメカトロニクス機器及びロボットの研究〉 これまであまり知能制御が取り入れられていない、環境分野・福祉分野などへ適用できる実用的なメカトロ機器やロボットの研究開発を行っています。
教 授	博 (人間環境)	満岡 誠治	〈小学校建築に関する計画史的研究〉 いつ、どのようにして小学校建築が誕生し変化・発展したのかを、クラスルームと運動場の成立と変容を手掛かりに、我が国のみならず小学校建築発祥の地イギリスにまで遡って明らかにする研究を行っています。
教 授	博(工)	澁谷 秀雄	〈固定砥粒による無擾乱鏡面創成〉 半導体・光学デバイスの製造にはダメージレス超平滑面が必要不可欠です。一般的にこれらは遊離砥粒加工によって実現されていますが、加工能率や形状精度、作業環境などに課題を有しています。これを代替する加工技術として、固定砥粒を用いた超精密無擾乱鏡面創成加工に関する研究を行っています。
准教授	博(工)	林 佳彦	〈複屈折効果を用いた実物表面のひずみ解析に関する研究〉 3次元実物表面のひずみ分布を高精度に解析するために、複屈折効果を有する粘弾塑性体の被膜を実物表面に接着し、被膜内に現れる複屈折縞より実物表面のひずみを実験的に解析しています。
准教授	博(工)	松尾 重明	〈医療現場機器の研究開発〉 機械工学をベースとする医療現場における機器開発および基礎的研究。 アピール点：実用医療機器開発の立案、設計、製作を行っています。
准教授	博(工)	中村 美紗	〈光触媒の可視光応答性に関する研究〉 酸化チタン光触媒は大気や水中の有害物質を分解する環境浄化作用を示すことで知られており、建造物の外壁や公衆トイレの内装、空気清浄機のフィルターなどに広く利用されています。屋内で光源としやすい可視光応答型の光触媒の開発を目標に、酸化チタンの性能評価や高機能化について研究しています。
准教授	博 (海事科学)	高山 敦好	〈排ガス処理およびナノ技術の開発〉 熱機関を対象とした燃焼特性および排ガス処理技術の開発、ナノテクノロジーを採用した環境技術について最先端の教育研究を行っています。熱工学、燃焼工学、流体工学、環境工学等の基礎知識や従来技術について論じ、さらなる技術革新を狙います。
准教授	博(理)	江藤 徹二郎	〈磁性形状記憶合金に関する物性研究〉 強磁性ホイスラー合金はマルテンサイト変態を示し、アクチュエータ材料、磁場誘起形状記憶材料、磁気冷凍材料、磁気センサーなどの機能材料の有力候補として注目されています。研究ではこの変態機構の解明や実用化を、物性物理学の観点から目指します。
准教授	博 (芸術工)	成田 聖	〈歴史的建造物調査および活用に関する研究〉 歴史的建造物の調査やリノベーションを行っています。伝統的建造物保存地区などでの家屋調査は、建物に刻まれた地域の歴史をひも解くような行為です。こうして読み取った歴史から、古い建物の積極的な利活用の方法やアイディアを探索し社会に提案していきます。

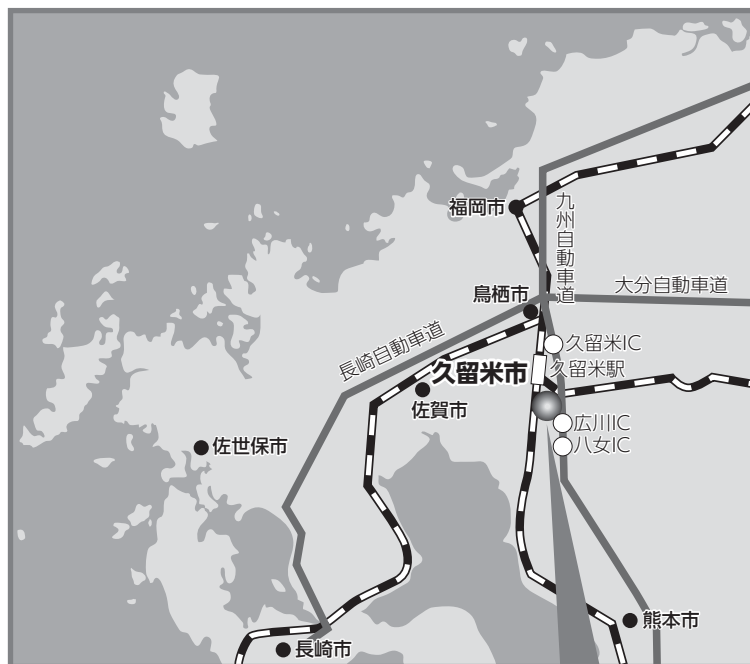
電子情報システム工学専攻

職 名	学 位	氏 名	研究テーマ・内容
教 授	博(工)	吉田 清明	〈自己診断可能システムの自律分散系への応用〉 コンピュータネットワークシステムや群れロボットシステムに代表される大規模自律分散システムの、自己診断可能システムによる高信頼化について研究を行っています。
教 授	博(工)	高橋 雅仁	〈言語理解とその応用に関する研究〉 言語理解とその応用に関する研究を行っています。特に、ペットロボットを用いた高齢者向けの対話アプリや、障がい児のためのコミュニケーションツール、語彙学習支援ツールの開発を行っています。
教 授	博 (芸術工)	河野 央	〈CG を利用したデジタルヒューマン表現〉 3次元コンピュータグラフィックスを用いた人体の歩行動作や顔表情の表現について、視覚情報コミュニケーションの観点から、論理と芸術感性の両面に考慮して研究を行っています。
教 授	理 博	中村 文彦	〈電子物性物理学の実験的研究〉 電子間の反発力のため電子が動けなくなった絶縁体に、電場・圧力を加えると金属化しエキゾチック超伝導や磁性などの量子相転移が出現する。新奇な量子相転移現象を探索し、非平衡・非線形効果の立場からの理解をめざします。また、これを利用した新奇機能性電子素子の開発を行っています。
教 授	博(工)	千田 陽介	〈慣性センサを用いた携帯型人間計測システムの研究〉 加速度や角速度を計測する慣性センサを用いて、人間の行動計測を主目的としたシステムの研究開発を行っています。電子回路やソフトウェア、通信の観点から、小さく安く電池の持ちがよく、それでいて高精度な計測システムの実現をめざします。
教 授	博 (数理科学)	金井 政宏	〈交通流の数値的研究〉 車の流れを基本として、交通流を研究している。自動車が普及して以来、我々は渋滞に悩まされている。計測によれば、渋滞の伝搬速度や発生時の車両密度などは時代や場所によらずほとんど同じ値である。このように渋滞には何らかの法則性があると考えられており、我々はその発生メカニズムを数理的に研究している。
准教授	博(工)	江藤 信一	〈食の情報化、おいしさの客観的評価研究〉 「食」から得られる情報として、味数値データや物性的情報・周辺環境など定量的情報と「おいしい・おいそう」という主観的評価を組み合わせ、「おいしさ・おいそう」の客観的評価、新たな食品評価手法を研究します。
准教授	修(工)	佐塚 秀人	〈インターネットにおける電子認証技術活用〉 インターネットにおける電子認証システムや情報アクセス管理システムの研究開発を行っています。認証技術を基盤とした機能連携は安全かつ柔軟な分散システム構築につながっていきます。
准教授	修(工)	山田 貴裕	〈ウェブアプリケーションに関する研究開発〉 最新のウェブ技術を応用したウェブアプリケーションの開発やアプリケーションの開発環境に関する研究を行っています。ウェブ技術はますます高度化しているので、幅広い分野に応用可能になってきています。
准教授	博(理)	野田 常雄	〈高密度星の構造および熱的進化についての理論的研究〉 大質量星の最期である超新星爆発時に生成される高密度星（中性子星・クォーク星）についての研究を行っています。このような天体は、巨大な原子核とも例えられ、原子核物理領域の現象が星のスケールで出現します。また、地上の加速器を用いた実験では再現の難しい低温高密度領域でもあるため、星のシミュレーションが重要になっている領域です。
准教授	博 (情報科学)	中嶋 康博	〈R言語を用いたデータ処理〉 統計処理に向くとされるR言語を用いた、データの加工や処理に取り組んでいます。手法を知りパッケージに慣れることで、より効率的な処理を学びます。
講 師	博 (芸術工)	工藤 達郎	〈動的プロジェクションマッピング技術の応用〉 動的プロジェクションマッピング技術とは、その場で自由に動く動的なオブジェクトに対して、ぴったりと追従して映像を投影するものです。ヴァーチャルリアリティ、拡張現実、メディアアートなど多方面コンテンツへの応用を行います。また“その場に情報が提示される”分かりやすさを生かし、介護・福祉といった実用方面にも応用を行っています。

自動車システム工学専攻

職 名	学 位	氏 名	研究テーマ・内容
教 授	博(工)	井川 秀信	〈機械構造物の設計と強度評価〉 CAD による機械設計と各種部品の強度評価についてコンピュータによる理論解析を行っています。自動車を含む機械構造物の軽量化と安全性・信頼性を高める研究を進めています。
教 授	博(工)	森 和典	〈車両運動制御の研究〉 車両運動性能、乗心地分野において、特に、走行装置を総合的に制御する手法や新しい運転操作系などの研究を行っています。自動車の予防安全性、快適性向上への応用を目指しています。
教 授	博(工)	東 大輔	〈自動車空力とデザイン〉 自動車空力デザイン支援システムに関する研究を行っています。また、風洞試験やコンピュータ・シミュレーションを駆使して新発想力デザインアイテムの開発も行っています。
教 授	学 士	緒方 光	〈自動車マネジメントと技術革新に関する研究〉 製造業におけるカイゼンを発展させ、新規事業に結びつける方法を、技術革新とマーケティングの両面からアプローチして成功確率を上げる研究をしています。また、トヨタ生産方式を応用・発展させて、大学における実践的教育プログラムを開発しています。
准教授	博(工)	渡邊 直幸	〈センサを用いた電子制御技術〉 光や振動等に反応するセンサを用いた自動制御を構成するシステムの研究を行っています。特に、自動車に関する安全性・快適性向上のための装置への応用を検討しています。
准教授	博(工)	山口 卓也	〈内燃機関の効率向上および代替燃料の開発〉 自動車の動力源である内燃機関の更なる効率向上を目指し、内燃機関の各種損失の低減手法を検討する。また、エネルギーセキュリティの観点からプラスチック再生油などの代替燃料のディーゼル機関への適応性について研究する。
准教授	博(工)	田中 基大	〈センサを用いた障がい者用入力装置の開発〉 何らかの理由で身体がうまく動かなくなった障がい者が操作できる入力装置の研究を行っています。具体的には使用者の動く部分を何らかのセンサを用いて計測し、その結果をマウス操作等に割り当てることでコンピュータの操作を行えるようにするものです。

案内図



J R 久留米駅 ▶ 西鉄バス { 八女行 } 乗車 (約30分) 工業大学前 (下車)
西鉄久留米駅 { 30 31 32 } (約20分)

- J R (快速) 博多——久留米間 35分
- 西鉄電車 (特急) 福岡——久留米間 30分
- 九州自動車道 広川インターより車で 5 分

本学所在地 〒830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66

TEL 0942 (22) 2345(代)

FAX 0942 (21) 8770

